

27年度 はだよう歳時記 (27年7月)



梅雨明けが待ち遠しいですが、今日は梅雨の中休みで、珍しく雲ひとつない天気でした。富士山もバッチリ仰ぎ見ることができました。暑い一日ですが、学校の様子をお届けします。

(写真：富士山の雄姿と体力作りの様子)



「ヒマワリ」もこの時期の花として存在感が増しています。

(写真：校庭に咲くヒマワリ)



児童生徒用の玄関の掲示板上には、介護等体験で本校に勉強に来校した東海大学の学生さんが、季節に合った作品を作って飾ってくれました。

(写真：大学生が作った天の川の作品)



A部門(病弱教育部門)中学生の美術作品も飾ってありました。「心の中にタネをまいたら」をテーマに作品を作りました。

(写真：A部門中学部美術作品)



A部門小学部の作品です。「心にかぶる夢の世界」をテーマに作りました。メルヘンチックな作品ですね。

(写真：A部門小学部図工作品)



E部門(知的障害教育部門高等部)1年生の美術作品です。力強く色の使い方も魅力的ですね。

(写真：E部門美術作品)



A部門の廊下に七夕飾りがありました。それぞれの願い事が書いてありました。

(写真：A部門七夕飾り)



A部門小学部で「かざり係」を作って、依頼を募り校内に心のこもった作品をいっぱい飾っています。校長室入口にも折り紙作品が飾ってあります。「アジサイ」、「カタツムリ」と「無事カエル」が3匹います。

(写真：A部門お飾り作品)



プールが良く似合う季節です。今週はいっぱいプールに入れそうです。

(写真：本校のプール)



プールサイドに珍客を発見しました。プールに入りたがっていた「カエル君」です。もう夏本番ですね。夏休み前の本校の様子は如何でしたか？「秦養歳時記7月号」を見ていただきありがとうございました。

(撮影日：7月15日、文責：副校長)